



1/31  
(火)

## 平尾中で立志のつどい 自分の将来に向き合う

1月31日、平尾中学校（松久保謙太郎校長・39人）で立志のつどいが行われました。

立志とは江戸時代の成人式である「元服」にちなんで15歳（数え年）になることを祝うもので、一人ひとりが自分の目標などを立てて、人生の指針や行動目標など自分の将来に向き合うために行われています。

生徒たちはそれぞれ書いた作文を発表し、将来の夢やそのために頑張ることなど自分の将来の行動目標を共有していました。

2年生の鶴長竜司君は「勉強をしっかりと、何事も楽しく悔いの残らない人生にしていきたい」と力強く話しました。



将来の夢などを発表する生徒

2/10  
(金)

## 劇団四季ファミリーミュージカル 本格的な舞台に魅了

2月10日、劇団四季ファミリーミュージカル『人間になりたがった猫』が町文化ホールで4年ぶりに公演されました。

ストーリーは魔法によって人間の姿に変えられたネコのライオネルが、人間の町で出会った人たちからさまざまな人間の心について知っていくという物語です。

登場人物たちが繰り広げる躍動感いっぱいのダンスや心に訴えかける歌などが物語を引き立て、人間の素晴らしさと命や仲間の大切さを伝えてい

見事な演技を見せた俳優



ました。

会場には約700人が詰めかけ、見事な演技と本格的な舞台に魅了されていました。

2/11  
(土)

## 令和4年度原子力防災訓練 非常時の連携を確認

2月11日、地震により九州電力川内原子力発電所で重大事故が発生した場合を想定した令和4年度鹿児島県原子力防災訓練がありました。

本町では、2年ぶりに地元住民や消防団員などが参加。災害対策本部の設置・運営や屋内避難訓練のほか、原子力防災アプリを使用した避難訓練が行われました。

実働訓練では、田尻・火ノ浦地区が孤立したことを想定し、海上自衛隊艦艇船で住民らを瀬戸港から宮ノ浦港まで輸送。非常時の連携や安全

宮ノ浦港へ輸送される住民ら



管理が確認されました。

参加した住民からは「実際に避難した場合の非常食やベッドなどを体験できてよかった」という声が寄せられました。